

本格的な出水期に備えた洪水対応演習の実施について

～大規模出水を想定した洪水対応演習を行い、来たる出水期に備えます～

新庄河川事務所では、梅雨・台風等の本格的な出水期を前に万全を期するため、関係機関と連携し大規模な出水・堤防決壊等の重大被害を想定した「洪水対応演習」を実施します。

この演習は、洪水時の防災体制に万全を期するため、本格的な出水期を前に毎年実施しているものです。

1. 実施日時: 令和3年5月14日(金) 9:00～17:00

ただし、当日、洪水や地震の発生により、中止となる場合があります。

2. 実施場所: 新庄河川事務所

3. 参加機関

東北地方整備局、山形地方气象台、真室川町、防災エキスパート

4. 実施内容

(1) 情報伝達演習

洪水予報、水防警報、洪水予測、被災情報等

(2) 洪水対応演習

・ホットライン(電話)・TV会議による情報共有の訓練

・河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練

・管内における破堤等の重大災害を想定し、被災箇所の調査、

状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習

5. 取材について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話、Web等による取材とさせていただきます。

<発表記者會: 新庄新聞放送記者會>

問い合わせ先

新庄河川事務所 電話0233-22-0262 (調査課)

副所長(技術 河川担当) やまかげ 山影 しゅうじ 修司 (内線204)

建設専門官 かまだ 鎌田 むつみ 睦 (内線401)